

Jアラートを通じて緊急情報が発信された際の対応

Jアラートによる情報伝達と学校における避難行動（例）



行動の基本「姿勢を低くし、頭部を守る」

ミサイル発射。ミサイル発射。
〇〇からミサイルが発射され
た模様です。建物の中又は地下
に避難してください。

弾道ミサイル発射情報・避難の呼びかけ

◆
避
難
行
動

【屋外にいる場合】

- 近くの建物の中に避難し、床に伏せて頭部を守る
(可能であれば頑丈な建物が望ましい)
- 近くに建物がない場合は物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る

【屋内にいる場合】

- できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋に移動する
- 床に伏せて頭部を守る

日本に落下する可能性が
ある

直ちに避難の呼びかけ

直ちに◆と同様の行動をとる

落下場所等についての情報

追加情報があるまで引き続き屋内
避難を継続する

追加情報

日本の上空を通過

ミサイル通過情報

屋内避難は解除

○不審なものを発見した場合は、決して近寄らず、直ちに
教育委員会、警察、消防や海上保安庁に連絡する

日本の領海外の
海域に落下

落下場所等の情報